

羅針盤

第3号

令和8年5月15日(金)

文責：進路指導部

高等学校の種類を知ろう！

1 設置者で分けると

- 国立高等学校…国が設置している高校。施設、設備が整っていて、学費は比較的安い。国立大学の附属高校ではあるが、大学進学は他の高校生と同じ条件で受験する場合が多い。
- 公立高等学校…県や市が設置している高校。施設、設備が整っていて、学費は比較的安い。埼玉県内ならどこでも受検できる。公立校の併願はできない。
- 私立高等学校…民間の学校法人が設立した学校。施設、設備も学校によって差が大きい。学費は比較的高い。大学附属高校は、その大学の受験が有利な学校も多いが、高校時の成績で学部が指定されるところもある。埼玉県内の私立高等学校には補助金が支給されるようになり、公立との学費の差は減少している。

2 授業の受け方で分けると

- 全日制…毎日昼間に学習する高校。1日6～8時間授業。3年間で卒業できる。
- 定時制…毎日基本的に夜間に学習する高校（〔例〕戸田翔陽高等学校の場合は、Ⅰ部午前、Ⅱ部午後、Ⅲ部夜間）。
1日4時間授業。夜間授業は5時くらいから。通常4年間で卒業できる。
- 通信制…自宅学習によるレポート作成や、週1回程度の授業（スクーリング）に参加して卒業を目指す。

3 授業の内容で分けると

- 普通科…分野に偏りなく、一般教養を高める学科。文系・理系や情報・外国語・理数等のコース制をとる学校もある。
- 専門学科…一般教養の他に、分野別の専門科目を学習する。食物調理科、自動車科、情報技術科、看護科、電気科、機械科など、いろいろな学科がある。
- 総合学科…選択授業が中心で、自分で時間割を作成し、好きな分野を重点的に学習することができる。

◎進路の情報の提供について（進路コーナーについて）

学校に様々な上級学校の資料が届いています。3年2組と3年3組の間に進路コーナーがあります。資料が届いたら、クラスに配布・掲示していますので、確認してください。